



所長コメント 平和大通りのLED電球の飾りつけを見ると、今年も後わずかと感じる。マンネリ化したせいか、人がいつもより少ないように思える。今年のカーブは期待外れだったが、サンフレッチェはよく頑張った。主力選手を次々抜かれ、4年で3度、日本一に導いた森保監督の手腕が目目される。「心が通えば選手は伸びる。」の言葉が胸に響く。どことなく我々中小企業の経営者にも通じる言葉ですね。皆様の決算書を見させていただくと、概ね売上、利益とも伸びているようです。アベノミクスがやっと川下まで来たようだ。2016年も引き続き、順風で行きたいですね。

社長の仕事

爆買い

今年の流行語大賞の1位は「爆買い」だそうだ。中国人の旺盛な食欲だけでなく、購買欲はさまざまいものがある。この恩恵に与っているのは日本だけでなく、ヨーロッパや東南アジア、韓国もだ。中国の存在感は日に日に強まっている。GDPで日本を抜いて世界で第2位になっただけでなく、13億の人口の影響はすごいものがある。中国は国としても、傍若無人の振る舞いだが、国民としても大変にぎやかだ。日本は46歳の壮年、中国は35歳の働き盛り。2020年以降影響力を持つのは人口12億で中国に次いで多いインドだろう。二つの国で26億、実に世界の人口の3分の1だ。日本が発展するためには、これらの国と上手に付きあっていくことが必要になる。大阪のおばちゃんのように厚かましく、にぎやかな隣人だが、大人の対応が求められる。

税理士
大場史郎

